vinetur

クリスティーズ、香港ラグジュアリーウィーク秋季2026を開幕　セントラルでライブオークション7件

ワイン、ハンドバッグ、ジュエリー、時計を競売。時計オークション2件の低い方の予想落札価格合計は3億3,000万香港ドル超で過去最高。

2026年11月18日（水）



クリスティーズは香港・セントラルで、香港ラグジュアリーウィーク秋季2026を開幕した。ワイン、ハンドバッグ、ジュエリー、時計のプライベートコレクションを中心に、ライブオークション7件とオンラインセール1件を開催する。会場は、アジアでの事業開始40周年を迎えた同社のアジア太平洋地域本部が入るThe Hendersonの6階（香港、マレー・ロード2番地）。

一般公開のプレビューは11月18日（水）に始まり、11月25日まで開催される。ライブオークション

は11月19日、20日、23日から26日にかけて実施。ジュエリーのオンラインセールは11月18日から27日まで行われる。

シリーズはワインから始まる。クリスティーズは、Wines & Spirits部門の創設60周年に合わせ、11月19日（木）と20日にワインのライブオークションを3件開催する。同社によると、5つのプライベートセラーから集めた計1,103ロットが出品され、低い方の予想落札価格の合計は6,000万香港ドルとなる。

11月19日（木）最初のオークション「Finest and Rarest Wines: Three Stunning Cellars」には254ロット、1,500本以上が出品され、低い方の予想落札価格は1,330万香港ドル。クリスティーズによると、ブルゴーニュ、ボルドー、トスカーナ、ナパ・ヴァレーのワインがそろう。主な出品は、予想落札価格14万～19万香港ドルのDomaine d’Auvenay Criots-Bâtard-Montrachet 1999、35万～50万香港ドルのDomaine Leroy Clos de Vougeot 2015、4万～5万香港ドルのChâteau Haut-Brion 1926（2本）。

同日2件目の「The Distinguished Cellar of Mr. Aki Asami」は、324ロット、1,060本以上を出品し、低い方の予想落札価格は1,730万香港ドル。クリスティーズによると、このセラーは来歴を重視し、生産者、輸入業者、販売業者との直接的な関係を通じて20年以上かけて築かれた。出品には、同社がアジアでも有数の規模とするDomaine de la Romanée-Contiのコレクションが含まれ、総数422本のうちRomanée-Contiそのものが57本を占める。個別ロットでは、Domaine de la Romanée-Conti Richebourg 2012（2本、予想落札価格4万～5万香港ドル）、La Tâche 2004のジェロボアム（13万～18万香港ドル）、Romanée-Conti 2005（3本、42万～60万香港ドル）などが出品される。

ワインの3件目「The Grand Cellar: Legendary Wines from Burgundy and Beyond」は11月20日に開催される。1940年代から2010年代までのヴィンテージを中心に525ロットが出品され、低い方の予想落札価格は2,920万香港ドル。クリスティーズによると、ブルゴーニュを軸に、シャンパーニュやボルドーも含むコレクションだ。主な出品は、Domaine Armand Rousseau Chambertin 1990（6本、予想落札価格17万～24万香港ドル）、Domaine de la Romanée-Conti Montrachet 1983のメトセラ（35万～50万香港ドル）、Krug Clos d’Ambonnay 1995（6本、9万～13万香港ドル）。

ハンドバッグのオークションは11月23日に行われる。クリスティーズによると、コレクターのSusan Casdenが出品するジャン＝ポール・ゴルチエ期のHermès 2点が目玉となる。2008年製のマット・マロン・ニロティカス・クロコダイル・ホーンバック、ルテニウム金具のRetourne Kelly 32は予想落札価格180万～380万香港ドル。2007年製の限定品、サファリ・レオパードプリントのポニーヘアとブラック・フィヨルドレザーを用いたショルダータイプのBirkin 42（パラジウム金具）は、160万～360万香港ドルと見積もられている。

そのほか、2025年製Rainy Days Faubourg Sellier Birkin 20（予想落札価格120万～240万香港ドル）、2021年製Snow Faubourg Sellier Birkin 20（140万～280万香港ドル）、2008年製のフェザーをあしらったSellier Kelly 25（100万～200万香港ドル）が出品される。

11月24日には「Magnificent Jewels Autumn」のライブセールを開催する。クリスティーズによると、120ロット以上が出品される。最高額の予想落札価格が付けられたのは、8.41カラットのファンシー・ビビッド・パープリッシュ・ピンク、VS1ダイヤモンドリング「The Pink Petal」。Type IIaに分類される可能性がある。予想落札価格は6,500万～9,500万香港ドル、約830万～1,200万米

ドル。

ジュエリーの主な出品には、10.10カラットの加熱処理なしのビルマ産「ピジョンブラッド」ルビーをあしらったCartierのブローチ（予想落札価格4,000万～6,000万香港ドル）、21.05カラットの加熱処理なしのカシミール産「ロイヤルブルー」サファイアとダイヤモンドをセットしたCartierマウントのリング（3,000万～5,000万香港ドル）、100.16カラットの加熱処理なしのビルマ産「ロイヤルブルー」サファイアとダイヤモンドのペンダント（2,000万～3,000万香港ドル）、翡翠ビーズ33個とダイヤモンドをあしらったネックレス（1,900万～3,000万香港ドル）などがある。

時計のオークションは11月25日と26日に予定されている。クリスティーズによると、2件の低い方の予想落札価格を合計すると3億3,000万香港ドルを超える。同社の歴史上、アジアで開催する時計オークションの季節ごとの合計予想落札価格としては最高額だという。

11月25日に開催される最初の時計オークション「The Iconic 40 Watches Evening Sale」には、クリスティーズのアジアでの周年を記念して選ばれた40ロットが並ぶ。目玉はPatek Philippe Sky Moon Tourbillon Ref. 6002G-010で、予想落札価格は2,650万～4,300万香港ドル。そのほか、ルビー文字盤のF.P. Journe Tourbillon Souverain（1,600万～3,200万香港ドル）、2007年頃のサファイアをセットしたCartier Crash Ref. 2774（160万～320万香港ドル）も出品される。

2件目の時計オークション「Important Watches: Featuring Kronos: Titans of Time Part 2」は11月26日に開催。5月の春季オークションでクリスティーズが紹介した単一オーナーのコレクションの続編となる。主な出品は、Patek Philippe Sky Moon Tourbillon Ref. 5002R（予想落札価格800万～1,600万香港ドル）、初期のプラチナ製F.P. Journe Chronomètre à Résonance「Pre-Souscription」（同800万～1,600万香港ドル）、ホワイトゴールドにエメラルド、サファイア、カルセドニー、ロッククリスタル、ヘマタイト、グレーダイヤモンドをあしらったCartierのミステリークロック（同600万～1,200万香港ドル）。

クリスティーズは11月3日に香港での開催プログラムを発表し、アジア全域で年間を通じて展開する周年記念キャンペーンの一環と位置づけた。同社によると、今回のイベントは、確立されたプライベートコレクションを一堂に集めるとともに、ラグジュアリー分野を横断して海外の入札者を呼び込むことを狙う。11月18日（水）に始まった香港のプレビューに加え、上海でも11月9日から13日まで、Christie’s Shanghai Art Space in Bund Oneでプレビューを開催した。

ライブオークションはすべてセントラルのThe Hendersonで開催される。クリスティーズによると、プレビューへの参加には事前登録が必要で、掲載された予想落札価格には買い手手数料などの諸費用は含まれない。